

## 令和4年度転出転入紹介

### 転出・退職者

- ・大和田学課長 事務局へ
- ・森明子主査 なごみなの里地域福祉サービスセンターへ
- ・宮川岳海生活支援ワーカー 県中央地域福祉サービスセンターへ
- ・佐藤麻衣子栄養士 県中央地域福祉サービスセンターへ
- ・渡邊厚子看護師 退職



### 新規採用・転入者

- ・大森寛之係長 事務局より
- ・長井めぐみ栄養士 県中央地域福祉サービスセンターより
- ・橋浦薫生活支援ワーカー 新規採用
- ・阿部学人生活支援ワーカー 新規採用



## 入所や一時入所事業の相談のご案内

太白荘は生活保護を受けている方が利用できる施設です。申し込みは生活保護を受けている市区の福祉事務所を通じての利用申し込みとなります。



### 【主な施設利用理由】

- ・食事や服薬が不十分であったために病気となり入院しましたが、退院後の生活が不安な方。
- ・同居人が亡くなる等によりひとり暮らしが困難になった方



 規則正しい生活を送り身体を整えましょう 

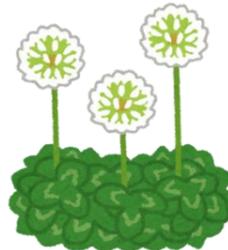
ホームページには入所の空室情報や施設の生活の様子が掲載されています。ぜひご覧ください。

<https://fukushi.miyagi-sfk.net/senn/>



## 編集後記

記念すべき「第70号太白荘だより」は楽しんで頂けたでしょうか。ドキドキの初日から早1ヶ月。少しずつですが太白荘のこと、皆さんのことを理解し、綺麗な桜も楽しむことができました。毎日があっという間に過ぎていきますが、春には春、夏には夏の良さがあり、その季節ならではの過ごし方があります。四季を感じながら、皆さんとより良い毎日を過ごしていけたらいいなと思います。これからよろしくお願いします！！



# 太白荘 だより

令和4年5月 第70号 発行  
宮城県社会福祉協議会  
仙台西地域福祉サービスセンター  
「救護施設 太白荘」  
仙台市太白区旗立2丁目3-1  
連絡先022-245-3721  
<http://www.miyagi-sfk.net/senn/>



春の太白荘 居住棟

## 新年度あいさつ

園長 杉山謙治

日ごろから、ご家族様や地域の皆様、関係機関の皆さまよりご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの影響も3年目を迎え私たちの生活も一変しました。加えて流行もなかなか収まらず第7波も懸念される中で、太白荘では新採2名を含む4名の新しい職員を迎え新年度がスタートしました。

利用者様が新しい職員に少し緊張しながらも『おはようございます。何々です。よろしくお願ひします。』と声掛けする光景を見ていると新年度の清々しさを感じます。

一方で新型コロナ対策では、一時緩和した面会・外出制限を「再拡大防止期間」の延長で再び制限を強化している状況です。なお、モニター面会はこれまで同様に行っております。利用者様、関係者の皆さまにはご不便をお掛けしますがご理解とご協力をお願いします。

## 生協の移動販売

町内会からの紹介として、みやぎ生活協同組合の移動販売を行なうので「参加しませんか？」と声をかけていただきました。

玄関先に、週1回、生協の販売車が横付けされますので、雨の日も快適に買い物ができています。

おやつだけでなく、生活雑貨もあり商品を見たいと見学される方もいらっしゃいます。気分転換に有効活用しています。



生協移動販売



## 太白荘の自治会

太白荘には、「わかば会」という自治会組織があります。利用者様の相互の親睦を図ると共に、可能な限り「自分のことは自分で行なう」ことを基本に一人ひとりの生活の質の向上を目指すことを目的として、太白荘入所中の利用者様全員が構成員となっている組織です。今年度は、会長1名・副会長2名・役員5名の計8名を中心に、利用者様の生活・親睦行事・地域活動への協力等の活動を行ってまいります。コロナ禍の影響で制限のある活動が続いていますが、そのような状況でも明るい気持ちと向上心を持って、地域に根付いた心豊かな生活を送れるよう、できることをコツコツ進めていきたいと考えています。



## ～業務を改善する方法として

### 「福祉QC活動」に取り組んでいます～

「DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進して業務体系に変革を～サブテーマとして利用者様のケースワーク充実～」をテーマとして福祉QC活動を行いました。「デジタルトランスフォーメーション」という言葉ですが、デジタルによる変容ということで、デジタル技術を活用し、業務の効率化を図ろうと考え、現在支援記録で活用しているソフトを十分に活用できないかをQCサークルメンバーが中心となり、取り組んできました。

結果として、業務の効率化が図れ、利用者様におけるケースワークの時間が増えました。支援記録のソフトについては活用できた部分、活用できなかった部分がありましたが、取り組みが評価され、優秀賞を頂くことができました。

今後の課題として、太白荘全体でデジタルトランスフォーメーションを推進し、ゆくゆくは法人全体に普及していけるように活動を続けていきます。



令和3年度福祉QCサークル発表会  
優秀賞

## 太白荘の生活

健康的な生活と栄養バランスを考えた食事、医療機関と連携し、体調を整えます。安心して生活できるようにスタッフが支援いたします。



6:15	起床
7:30	朝食
9:30	朝の集い ラジオ体操, レクリエーション
10:00~11:00	午前の活動 (3班に分かれてそれぞれ活動します) 健康リハビリ班: 体操や身体を使ったレクリエーション 創作班: 折り紙や塗り絵, 装飾物の制作 作業班: 手工芸や園庭の清掃, 畑での農耕や園芸
12:00	昼食
13:30~14:30	午後の余暇活動 月 カラオケクラブ 火 スポーツクラブ 木 歩けあるけクラブ 金 ゲームクラブ
14:30~15:30	入浴
18:00	夕食
22:00	消灯



創作班 七夕飾り



健康リハビリ班 体操

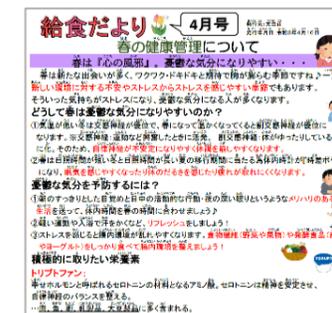


作業班 手工芸作品

## 太白荘のお食事

太白荘では、一人一人に合った食事支援をするために、利用者様の声を食事に反映しながら、食環境を整えています。また、健康の維持増進を図るための情報提供を行っています。献立づくりに関しては、歳時記にあわせたメニューのほか選択食、行事食の提供をしています。

昨年度より、希望メニューに関する意見箱の設置を行い、利用者様が気軽に意見を伝えられるように工夫をしました。意見箱で寄せられた意見を反映したメニューは、掲示献立表に「リクエストメニュー」と記載をしています。日頃から、栄養士へ希望メニューや食事への意見を伝える利用者様も多く、厨房職員と協力しながら、日々の食事支援に活かしています。その他に、給食だよりの発行や感染症対策をした上で、利用者様の希望を取り入れた調理実習を行っています。



### <リクエストメニュー>



醤油らーめん・餃子

### <行事食>



おはぎ

### <調理実習>



カレー・サラダ・デザート

### <意見箱>

